

## フロントキャリア

ヘッドライト上部に装着するキャリア。各部の肉抜きにより、ボルトやベルト等が通しやすくなっているポイント



部材を組み立てて、ボルト・ナットが手で回せる程度に仮留め。**①**マウントで使うのは、ヘッドライトステーの前面とフロントフォーク側の2箇所。**②**HEXレンチで締めたボルトは緩まず、キット品をカラー・キャリア・ワッシャー・ボルトの順で組み付ける。サイズ違いが2個ずつあるカラーは薄い方を前に

前方の照射を妨げることなく、ヘッドライトまわりのプロテクション機能を発揮する。4ピース構造で衝撃にも柔軟に対応してくれる

## ヘッドライトガード



**①**下部のステーをマウントする光軸調整兼用ボルトをはずす。**②**ヘッドライトステー前側のボルトをはずす。**③**キットのカラーを挟んでガードのステー部を重ねボルトを挿入。**④**ボルトを仮留めしたら反対側も同様に取り付ける。**⑤**各部のバランスを調整し下部・部材の接合部・両サイドのボルトを本締めする



## 選択&組み合わせは自由自在! Gクラフト製 パーツで 見た目も機能も UPさせる!!

デビューから間もないCT125に、早くも充実のパーツラインナップを展開しているGクラフト。どれも細部までこだわりが行き届いており今回、数あるなかから7アイテムをピックアップして紹介。装着作業を通じて特徴を探ってみた

PHOTO&TEXT : SHINSUKE MAGARIBUCHI

Gクラフト ☎0595-85-3608 <http://www.g-craft.com>

装着するのはコチラの7点!



フロントキャリア  
¥12,800 (税抜)

ヘッドライトガード  
¥10,800 (税抜)



右側スタンドホルダー  
¥12,800 (税抜)

タンデムシート  
¥15,500 (税抜)

マルチサイドラック  
¥9,200 (税抜)

フォグランブブラケット  
¥5,000 (税抜)

フロントバンパー  
¥11,500 (税抜)

メイン部分がφ19のパイプを使ったスチール製フロントバンパーは、ステーにプレート材を用い取り付け時の精度を確保している

## フロントバンパー



**①**ヘッドライトステーのフロントフォーク側の縦2箇所をマウントするカラー・HEXレンチで締めたボルトを緩く締めておく。**②**キットのカラーを挟んでバンパーのステー部を重ねボルトを挿入。**③**ボルトを仮留めしたら反対側も同様に取り付ける。**④**各部のバランスを調整し下部・部材の接合部・両サイドのボルトを本締めする



## タンデムシート

キャリアの開口部や穴を利用するため、無加工で装着できるタンデムシート。取り付けは前方のフックとボルト2本だけで済む

**①**ステーとフックはあらかじめシート本体に組みつけておく。**②**キャリア前方の長穴にフックを掛けておく。後方両サイドの取り付け穴にボルトを固定する

## 右側スタンドホルダー



右側にスタンドを装着するためのホルダー単品でスタンドは別売。今回は左右兼用のワイドアジャストスタンド(¥8,800/税抜)を使用。接地面積が大きく全長の調整も可能



**①**ステー固定ボルト4本をはずす。**②**ホルダーの取り付け穴を、はずしたボルト穴に合わせる。進行方向の2箇所は中厚カラー&短ボルト、後は厚カラー&長ボルトで固定。**③**ワイドアジャストスタンドをセットして黒の段付きボルト・裏面のナットで固定。**④**スプリング装着とスタンド長さを調整して終了!



### その他のGクラフト製CT125用パーツ

アルミチェーンカバー (¥8,700/税抜)	ビレットフィルターキャップ (¥4,500/税抜)
エンジンガード (¥16,800/税抜)	エンジンキャップ (¥5,500/税抜)
リアバンパー (¥9,800/税抜)	サービスホールキャップ (¥4,500/税抜)
センターキャリア (¥16,500/税抜)	ビレットクラッチカバー (¥8,500/税抜)

## ヘッドライトまわりの3アイテムは組み合わせ自在!



**①**同時装着は最初から下部を仮留め。**②**三角ステーは厚が薄いため、ボルトの分り用、後は厚カラーを挿入。**③**カラーを挟んでバンパーのステー部を重ねボルトを挿入。**④**ボルトを仮留めしたら反対側も同様に取り付ける。**⑤**各部のバランスを調整し下部・部材の接合部・両サイドのボルトを本締めする

## フォグランブブラケット



フォグランブのほかウェアブルカメラなどの取り付けを想定した多目的ステー(フォグランブは別売/社外品)。左右2個セット



**①**Gクラフト製フロントバンパーにぴったり装着できる設計。**②**取り付け穴はサイズに余裕があり角度や向きを調整可能。**③**取り付けは縦横どちらでも問題ない。クランプを用意すればヘッドライトやアンダーパイプにも装着できる

## マルチサイドラック



車体の左側、工具箱の上から取り付けるユーティリティプレート。φ6とφ20の穴が空けてありさまざまな使い方ができる



**①**工具箱の固定ボルト2本をはずす。**②**ツールサイドのリフレクターをはずす。**③**取付側を奥にカラーをセット。ラックを挟んでワッシャー&ボルトを取り付ける。後方のステーはリフレクターで挟み込んでナットを締め固定する

パイプが分割式か、一体型か分割式か... 似たようなパーツなのに部材の形状が違うとか、構成するパーツの数にはらつきがあるのはなぜか。右側スタンドホルダーは肉厚で屈強な一枚プレートで、ヘッドライトガードは薄リレットに繊細なデザインを施した4ピース構造。フロントバンパーはシンプルながらパイプワークと細かい造形のプレートが同居する複合型。Gクラフトでは装着場所や周囲との関連やそもそもの用途など、さまざまな条件に照らし合わせて商品仕様を決定している。つまり、アイテムごとに異なる要素が多数見られるのは、Gクラフトが一切の妥協を廃して真の適材適所を追求した証拠にほかならない。